

令和2年度行政事業レビューシート (警察庁)										
事業名	AT限定免許の在り方に関する調査研究			担当部局庁	交通局			作成責任者		
事業開始年度	令和3年度	事業終了 (予定) 年度	令和3年度	担当課室	運転免許課			運転免許課長 日下 真一		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	-					
主要政策・施策	交通安全対策			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	将来的なAT限定免許の在り方について調査研究を実施し、検討を行う。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	様々な免種にAT限定免許を導入した場合のAT限定解除審査の在り方について、走行実験を実施し、その結果を分析するなどにより検討を行う。									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	20			
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
	計		0	0	0	0	20			
	執行額									
	執行率 (%)		-	-	-	-				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		-	-	-	-				
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由						
	警察装備費	-	20							
	その他	0	0							
	計		20							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 年度	目標最終年度 3年度
	AT限定免許の在り方に関する調査研究報告書を作成する。	AT限定免許の在り方に関する調査研究報告書		成果実績	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-	1
				達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	警察庁交通局調べ									
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込
	AT限定免許の在り方に関する調査研究を行い、報告書を作成する。			活動実績	式	-	-	-	-	-
				当初見込み	式	-	-	-	-	1
単位当たり コスト	算出根拠				単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込	
				単位当たり コスト	百万円	-	-	-	-	
				計算式	事業費/ 事業数	-	-	-	-	

政策評価、 新経済・財政再生計画との関係	政策	4 安全かつ快適な交通の確保							
	施策	2 運転者対策の推進							
	測定指標	定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 年度	目標年度 3年度
		悪質性・危険性の高い違反に起因する交通死亡事故件数	実績値	件	884	814	750	-	-
			目標値	件	1,010	1,010	1,010	-	1,010
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	本調査研究において、様々な免種にAT限定免許を導入した場合のAT限定解除審査の在り方について検討を行うことにより、将来的に様々な免種にAT限定免許を導入した際の安全かつ快適な交通の確保につなげる。								
	新経済・財政再生計画改革工程表 2019	取組事項	分野:	-					
		(第一階層) KPI		単位	計画開始時 年度	元年度	2年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
目標値			-	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	
(第二階層) KPI			単位	計画開始時 年度	元年度	2年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係									
-									
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	項目	評価	評価に関する説明						
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	関係業界からの要望等に基づき実施するため、社会的ニーズが高い。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国の制度の見直しに関わる事業であるため、国で予算措置をする必要がある。						
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	将来的に様々な免種にAT限定免許を導入した際の安全かつ快適な交通の確保に資するものであり、優先度が高い。						
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-							
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-							
	競争性のない随意契約となったものはないか。	-							
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-							
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-							
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-							
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-							
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-							
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-							
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-							
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-							
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-							
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-							
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-							

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
外部有識者の所見			
点検対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	要求に当たって検討すべき事項について、適切に検討がなされている。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
現状通り	特になし。		
備考			
-			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-	平成23年度	-
平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-
平成28年度	-	平成29年度	-
平成30年度	-		
平成31年度	警察庁 (0048)		
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。		
	(令和3年度)		
	<div style="border: 1px solid black; width: 150px; margin: 0 auto; padding: 5px; text-align: center;">警察庁 20百万円</div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; margin: 0 auto; padding: 5px; text-align: center;">百万円</div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">[調査委託]</div>		

